

フレッシュ 60 分耐久レース  
レース規則書

F.ドリーム平塚

# フレッシュ 60 分耐久レース

## レース規則書

F. ドリーム平塚は、モータースポーツファンの皆様により気軽に、ご家族、お友達と共に  
お楽しみ頂きたいとの願いを込めて耐久レースシリーズを開催致しております。耐久レー  
スシリーズは、参加される皆様方に「共に競い」「語り合う」ことの出来る「舞台」を提  
供し、安全に「モータースポーツの楽しさ・おもしろさ」「スリル・スピード感」「レー  
シングドライブ」を身近に体験していただくために開催されます。

ルールやマナーを守るということは、社会生活を営むためにも大切な事です。フレッシュ  
60分耐久レースはF. ドリーム平塚の定めるフレッシュ60分耐久レース規則書に基づい  
て開催されます。レースは「ゲーム」であり、「遊び」であるということ認識出来る方、  
心身共に健康な方、勝敗よりも「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、遊び心を十分に持  
ち合わせている方、「怒ってはならない」ことを守れる方ならどなたでも参加できます。フ  
レッシュ60分耐久レースは耐久シリーズの入門編として『楽しくレースをしよう』をス  
ローガンとして開催されます。順位よりもレースを楽しめた方が真の勝利者となるはずで  
す。参加者の皆様には互いに切磋琢磨し交流を深め、皆様のカートライフがすばらしいも  
のとなれば幸いです。

### 参加資格

- F.ドリーム平塚で走行経験があり、34秒以上で走行出来る方。
- 当店主催のスーパーバトルまたは、他コースでレース経験がある方。
- 規則書を熟知し守れる方。
- 運転免許やカートライセンス等は必要ありません。満18歳未満の方は保護者の同  
伴が必要となります。
- 参加者は、自分の行動や同一チームの選手・ピットクルー・応援団等の行動につい  
て責任を持てる方に限ります。
- 常にスポーツマンとしての態度を保ち、非紳士的な言動はしないでください。本競  
技会参加にふさわしくない方（レベルが合わない、ルールを守らない、マナーが悪  
い、他人に迷惑をかける方等）は、参加をお断りする場合があります。
- F.ドリーム平塚が参加を認めた方。

### タイムスケジュール及び内容

9時00分～ 受付開始

- ・ 事前にご予約されたチームの方は申込用紙をご記入の上、エントリーフィーを添えてフロントまでお持ちください。
- ・ 当日参加はエントリー数に空きがある場合のみ受け付けますので、受付スタッフまでご相談ください。
- ・ 1チームのドライバーは2～4名様となります。
- ・ 受付の済んだチームからコースコンディションチェックとして、コース内を歩いてチェックできます。(コース内での、喫煙・飲食は禁止です。)

## ドライバーの装備について

- ・ ヘルメット(半帽、耳・後頭部が隠れないもの、シールドが無いものは使用できません。)
- ・ グローブ(カートの運転に適さないもの、指先が露出してしまう物は使用できません。)
- ・ レーシングスーツ(ドライビングスーツ等運転用のものに限りです。作業ツナギは使用できません。お持ちでない方は¥1,000でレンタルスーツがありますので、ご利用ください。)
- ・ レインコート(雨天時使用する場合はカートの運転に適したものをご使用ください。上着の丈が長いものは使用できません。レインコートのレンタルはありませんので、必ずご持参ください。)受付の済んだチームからコースコンディションチェックとして、コース内を歩いてチェックできます。(コース内での、喫煙・飲食は禁止です。)

## 9時15分～ レース講習会

- ・ F.ドリーム平塚の耐久レースが初めての方は必ず参加してください。

## 9時30分～ ドライバースミーティング

- ・ 当日のスケジュール・ルールの説明・注意事項・車輛抽選(くじ引き)等を行いません。
- ・ 各チームのドライバーは必ず参加してください。

## 10時00分～10時20分 練習兼予選走行

- ・ 20分間の練習兼予選走行となります。ベストタイムで決勝レースのグリッドを決定します。同タイムの場合、ジャンケンで決定します。
- ・ 練習兼予選走行は各チーム内のすべてのドライバーは必ず走行してください。
- ・ ドライバー交代は自由にできます。

## 10時40分～11時40分 決勝レース(60分)

- ・ 時間内の走行周回数とゴールラインの通過順序で順位を決定します。

- ・ トラブルにより、レースが中断した場合、決勝レースが成立する条件は80%とし、レースが成立していた場合、延期・中止はおこないません。
- ・ フォーメーションラップの後、スタートはグリッドシグナルスタートでおこないます。シグナルはレッドシグナルが全て点灯した後、レッドシグナルが一斉に消えたらスタートになります。
- ・ 決勝中は一人のドライバーの連続運転時間は10分～20分となります。ドライバー交代は3回以上おこなってください。
- ・ 決勝レースの競技終了の合図は、チェッカー旗で合図されます。チェッカー旗が表示されている時にコントロールラインを通過した車輜は減速し、低速にて走行しながらピットに戻ってください。また、規定された時間を経過しても、チェッカー旗が表示されるまでは競技終了とはなりません。

## 11時50分～ 表彰式

- ・ チェッカーを受けた後は全車ピットインし、オフィシャルの誘導に従ってください。
- ・ 優勝したチームはチャレンジ耐久レースに昇格となります。

## 競技中のドライバー交代について

- ・ ドライバーは最終ヘアピン通過後、後方を確認し、コースの左寄りを走行してください。
- ・ ピットロード入口手前約20m付近より片手を高く挙げ減速し、後続の車輜にピットインする合図をしてください。
- ・ ピットロード進入後はさらに減速し、ピットロード内は徐行走行です。
- ・ ピットロード中央の停止線直前で必ず一時停止し、その後ドライバー交代専用枠まで走行し枠内に停車、エンジンを停止してから降車してください。
- ・ ドライバー交代専用枠は、ピットロード出口寄りの枠から使用し、そこに他の車輜が停止していれば、その後方の枠を使用してください。
- ・ すぐに走行を再開しないチームはドライバー交代専用枠に車輜を停止したままにせず、速やかに車輜をドライバー交代専用枠の左側（コースとは反対側の壁よりの区域）のエリア内に移動させてください。
- ・ 交代するドライバーは走行準備をして車輜に乗車してください。走行姿勢が整ってからエンジンを始動し、ピットロード内（特に後方）の安全を確認してから走行を開始してください。（尚、発進する際に、チーム員は車輜を押しったり引いたりして、発進のサポートをしてはいけません。）
- ・ ピットロード出口よりコースに合流する際は、停止線直前で必ず完全に停止し安全を確認し、片手を高く挙げコース上を走行する車輜にコースインの合図をしてください。その際コース上を走行する車輜を優先とし、その進路を妨げてはいけません。

- ・ピットロードドライバー交代枠（4カ所）以外のドライバー交代はできません。仮に、枠がいっぱいの場合、4番目の車両が走行を開始するまでは後方で停止をし、お待ち下さい。
- ・ピットロードは、右側車線を優先とし、走行を開始するドライバーはピットロード内（特に後方右側）の安全を確認してから走行を開始してください。
- ・ピットロード内は、追い越し禁止になります。

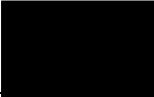
## マナーについて

- ・喫煙は所定の場所をお願いします。
- ・他人の名誉を傷つけるような言動はしないで下さい。
- ・参加者は、自身の行動は勿論、自分のチームのドライバー・ピットクルー・ゲスト・応援団など、全員の行動についても責任をとらなければなりません。
- ・競技会開催中、またはその前後で起きたドライバー、ピットクルー、ゲスト、応援団等の損傷は自らが負うものとなります。
- ・競技中参加者の責任により発生した事故及び車両の損害は、全て各チームの責任となります。（該当チームが修理代全額負担）
- ・競技中他のチームの車両と接触し自チームの車両が破損した場合でも、その責任は自分にあるものとし、他のチーム・選手を絶対に非難しないでください。このことを踏まえ、各自責任を持って参加してください。
- ・競技期間中はオフィシャルの指示に従うようお願いします。
- ・本競技会で発生した事故において、主催者・サーキットオーナー・運営スタッフは損害などの一切の責任、損害賠償の義務を免除されるものとします。即ち、主催者・サーキットオーナー・運営スタッフは、その職務に最善を尽くすことは勿論であります。競技会中に起きた、ドライバー・ピットクルー・ゲスト・応援団等の負傷、車両等の損害に対して、一切の保証責任の無いことを参加者は承知してください。
- ・走行中は必要以上に危険な姿勢をとらないで下さい。
- ・スピン・クラッシュ等によりコース内で車両が停止した場合、ドライバーは片手を高く挙げ、停止していることを後続の車両に合図をしてください。後続の車両が途切れるまでは片手を挙げ続け、コース上を走行する後続の車両が途切れてからコースに復帰してください。
- ・走行中クラッシュ・コースアウトその他トラブル等により、コース内で車両が停止し自走が出来なくなった場合、片手を高く挙げ、停止していることを後続の車両に合図をしてください。後続の車両が途切れるまでは片手を挙げ続け、その後、オフィシャルの指示に従ってください。
- ・走行中、ドライバーが安全に走行出来ないと判断した場合や、車両に異常が発生した場合、片手を高く挙げ、減速することを後続の車両に合図をしてください。同時に速やかに減速し、他車両の走行の妨げにならないように低速で走行してピットインし、オフィシャルの指示に従ってください。
- ・走行中オフィシャルの指示以外ではショートカットしてはいけません。（もし危険回避・スピン・クラッシュ時・その他やむ終えない場合はコースに復帰する際に必ず一時

停止し片手を挙げ、正規コースを走行中の車輛の進路を妨げないように、安全にコースに復帰してください。)

- ・ プッシング、ブロッキング、進路妨害、故意による衝突等、非紳士的な行為はしてはいけません。
- ・ 走行中コース上を2台以上で並走するような場合、双方ともに相手車輛のラインを必ず1台分残しましょう。
- ・ 走行中故意に、2台以上の編隊（フォーメーション）を組んで走行してはいけません。
- ・ 本競技会開催中は、走行中ドライバーの無線・携帯電話の使用を一切禁止となります。

## 旗について

	黄旗	(静止) 前方に危険有り、追い越し禁止・安全確認・進路変更準備してください。
		(振動) 前方に重大な危険有り、追い越し禁止・安全確認・徐行停止準備してください。
	赤旗	競技の中止の意味。追い越し・追い抜き禁止、全ての車両は安全を確認しながら徐々に完全停止の準備をしてください。
	青旗	(静止) 後方から自車両より速い車両が接近中、注意してください。  (振動) 後方から自車両より速い車両が接近中、追い越そうとしているので進路を譲ってください。
	緑旗・国旗	競技開始
	チェッカー旗	競技終了。振られた車両は速度を落とし、低速でピットインしてください。
	黒旗	ペナルティー。指示された番号の車両はピットインしてください。
	黒白旗	競技中の危険行為(プッシング、ブロッキング、進路妨害、ショートカット、コース外走行等) に対する警告。指示された番号の車両は危険行為を慎んでください。ピットインの必要はありません。
	オレンジボール	指示された番号の車両は、車両・ドライバーに問題があるため、ピットインし改善してください。
	白旗	フルコースコーション。前方に重大な危険有り、全車追い越し禁止、ただちに速度を落とし、徐行走行で1位の車両を先頭に隊列を整えてください。

## オレンジボール旗

- ・ オレンジボールによる、車輛の修復時は原則としてドライバー交代はできません。
- ・ 車輛修復時に規定連続運転時間を超えたときは、ドライバー交代ができます。
- ・ その際、ドライバー、チーム員はドライバー交代する事をオフィシャルに必ず伝えてください。オフィシャルに伝えなかった場合、ドライバー交代の確認がとれず、規定連続運転時間違反となるので注意してください。

## 赤旗

- ・ 天候の悪化・計測器トラブル・クラッシュ・その他の理由で、競技を中断する必要があるとオフィシャルが判断した場合、赤旗をコントロールラインにて表示し、同時に全てのポストでも赤旗を表示します。
- ・ 赤旗が表示されたら、全ての車輛は安全を確認しながら徐々にスピードを落とし完全停止、追い越し禁止となります。その後はオフィシャルの指示にしたがってください。
- ・ 天候の悪化により競技が中断された場合、オフィシャルは競技を短縮、中止、延期することができる。短縮、中止される場合は、競技中断の合図が出された周回の、前の周回終了時点の順位を公式結果とします。
- ・ レース成立の条件は、競技走行時間（決勝）80%とする。その他のトラブルにより中断された場合、オフィシャルの判断により再開の方法を決定します。

## 白旗

- ・ 白旗は、何らかの理由でコース上に危険がある場合に表示されます。
- ・ オフィシャルがコース上の安全を確認するまで全車徐行走行となります。
- ・ 全車徐行走行については現時点でのトップのドライバーが片手を挙げ、その車両が先頭で徐行走行を行なってください。
- ・ 先頭車両がわからない場合は、電光掲示板・ピットロード中央で確認できます。
- ・ 徐行走行中は、追い越し禁止となります。
- ・ 白旗解除については、競技長の判断によりピットロード中央にて競技再開のグリーンフラッグが振られます。グリーンフラッグを通過するまでは追い越し禁止となります。（並走も不可）
- ・ 尚、白旗表示中は競技長の判断によりピット出口をクローズすることもあります。

## 黒白旗

- ・ 競技中、危険行為をした疑いがある車輛に対して、ゼッケン番号と黒白旗にて指示されます。
- ・ 指示された番号の車輛は危険行為を慎み、改めてください。
- ・ ピットインの必要はありません。
- ・ 同一チームで2回以上警告を受けた場合は、ペナルティとなります。

## 黒旗

競技中、規則違反があった車両に対して、オフィシャルは黒旗とゼッケン番号を表示します。指示を受けた車両は直ちにピットインし、下記の手順でペナルティーを受けてください。

1. ピットロード中央の停止線直前にて車両を停止してください。
2. ドライバーはオフィシャルの誘導によりピットロード出口付近左側の、ペナルティーストップ専用枠に停止してください。エンジンは停止しなくても良いです。
3. 停止した時点から、担当オフィシャルによりタイム計測されます。
4. オフィシャルからペナルティーの内容を説明します。
5. 計測終了後、オフィシャルは発進の合図をするので、周囲の安全を確認してからピットロード出口で停止し、コースに復帰してください。

## ペナルティーについて

ペナルティーは、レースに参加される皆様方を困らせるためにあるわけではありません。規則に従い、皆様方に心からレースを楽しんでいただくことが本競技会の主旨ですが、参加される皆様方の中に、規則を守らない方がいるとすれば不公平であり、規則に従いレースを楽しんでいる方々に不愉快な思いをさせてしまいます。よって主催者は、規則を遵守しない車両・チームに対してペナルティーを取ります。疑わしき行為に対しても、基本的にペナルティーの対象とします。本競技会の主旨を十分に理解して下さい。

## ペナルティーに該当する行為

✓ フレッシュ60分耐久レース規則書違反	30秒
✓ マナー違反(オフィシャルの判断による)	30秒
✓ 規定連続運転時間違反	60秒
✓ ブロッキング・プッシング・進路妨害	30秒
✓ 警告無視(同一チームで2回以上警告を受けた場合)	30秒
✓ コース外走行・ショートカット・迷走	30秒
✓ ピットロード内安全運転義務違反	30秒
✓ フライング	30秒

- ✓ フラッグ無視 30秒
- ✓ 黄旗無視 60秒
- ✓ 上記以外の危険行為、安全運転義務 30秒
- ✓ チーム員が行った危険行為（該当チームの車輛に課すものとする） 30秒

- ・ 連続運転時間とは、競技開始からピットイン、ピットアウトからピットイン、ピットアウトから競技終了までとします。
- ・ 公式練習・予選ヒート中に下記に該当する違反があった場合は、一律10分間のタイムペナルティーが与えられます。また、全ての計測タイムを無効とし、決勝レースは最後尾スタートとなります。
- ・ 決勝レース終了の5分前からレース終了までの間にタイムペナルティーに該当する違反があった場合、オフィシャルは該当チームに黒旗の指示はしないものとします。レース終了後、該当チームの総周回数より、ペナルティーの内容に関係なく一律2周減算し、その後の順位を公式結果とします。

## 失格について

失格は次の反則行為に課せられ、チーム関係者全員が対象となります。競技終了後も適応されます。

- ✓ オフィシャルの指示に従わない場合
- ✓ 規則違反
- ✓ 不当にアドバンテージを得て競技に参加した場合
- ✓ 他人の安全を省みることなく、故意に危険行為を行った場合、事故を起こした場合
- ✓ ペナルティーを同一チームで3回以上受けた場合
- ✓ 規定によるピットイン回数に満たない場合
- ✓ 主催者・オフィシャル・他のチーム・他の選手等、他人の名誉を傷つけるような言動をした場合
- ✓ 走行中ドライバーの無線・携帯電話の使用、所持が発覚した場合

## 車輛修復・Tカーについて

競技中の接触・クラッシュ・アクシデントにより、車輛が破損・故障してしまった場合、原則的にその車輛のチームはリタイアとなります。ただし軽度の破損・故障や救済処置が必要とオフィシャルが判断した場合は、オフィシャルは車輛修復・Tカーによりこれを改善することができるものとします。

## リタイアについて

競技中の接触・クラッシュ・アクシデントにより、車輛が破損・故障してしまった場合、原則的にその車輛のチームはリタイアとなります。その他の理由によりリタイアするチームは、オフィシャルに事情を説明し、リタイアすることを申し出てください。